BUFFALO

ATAPI CD-RWドライブ ～簡単接続ガイド～
はじめにお読みください

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

トレー
イジェクトボタン

□CD-RWドライブ本体 1台
（CRW-40FB）

□取り付けネジ 4本

□CD-ROM
「CRW-40FBユーティリティCD」............................1枚
（以降、ユーティリティCDと記載します。）

※CD-ROMには次のものが収録されています。
- ･CD-RWドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）
- ･WinCDR（CD-R／RWライティングソフトウェア）
- ･PacketMan（パケットライトライティングソフトウェア）
- ･PacketMan Reader（PacketMan用読み出しドライバ）
- ･AcrobatReader（PDFファイル閲覧ソフトウェア）

□WinCDRクイックスタートガイド 1枚

※ 巻末にはお客様登録カード（株式会社アプリックス）がとじ込まれてます。必要事項をご記入の上、株式会社アプリックスへ必ずご返送ください。
お客様要登録カードには、WinCDRをインストールするのに必要なシリアルNoが記載されています。シリアルNoをなくしてしまったときは、株式会社アプリックスにお問合せください。

□PacketManクイックスタートガイド 1枚

□はじめにお読みください（本紙）............................1枚

□保証書（株式会社メルコ）................................. 1枚

※別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

2 本製品を取り付けます。

あらかじめユーティリティCDに収録されているCD-RWドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）のセットアップの手順を印刷しておくことをおすすめします。

< 参照するマニュアル >

- ・パソコンのマニュアル
- ・周辺機器のマニュアル

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにします。

2 パソコンの電源ケーブルとカバーを取り外します。

- ・パソコンのマニュアル
  パソコンのカバーの取り外し方、パソコンに取り付ける位置など
- ・CD-RWドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）
  本製品の取り付け（ネジ止め4個所）、ジャンパ設定、電源コネクタ、ATAPIコネクタの接続方法など

3 本製品をパソコンに接続します。

※本製品背面のジャンパスイッチでマスタ／スレーブの設定を行う必要があります。

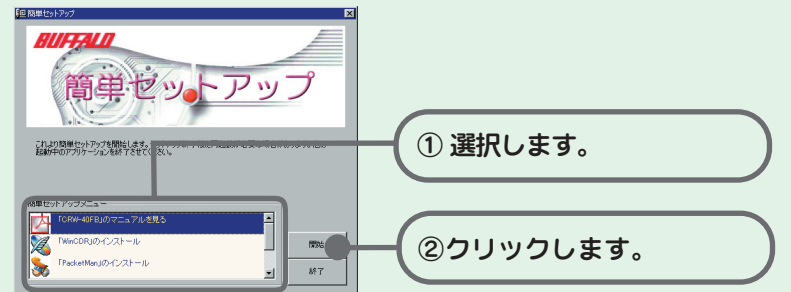
4 電源ケーブルとカバーを元どおり接続します。

以上で取り付けは完了です。

3 付属ソフトウェアをインストールします。

1 付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットします。

「簡単セットアップ」が起動します。
※起動しないときは、ユーティリティCD内の「Easysetup.exe」ファイルをダブルクリックしてください。

2 簡単セットアップメニューからインストールするソフトウェアを選択し、［開始］をクリックします。

※ 簡単セットアップメニューの表示

［「CRW-40FB」のマニュアルを見る］
CD-RWドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）を閲覧します。
必ずお読みください。

［「WinCDR」のインストール］
CD-R／RWメディアへ書き込みを行うために必要です。CD-ROM、音楽CDの作成ができます。必ずインストールしてください。

［「PacketMan」のインストール］
フロッピーディスクの感覚でCD-R／RWメディアへ書き込みを行うことができるソフトです。

［「PacketMan Reader」のインストール］
PacketManで書き込んだメディアを読み出すためのドライバです（PacketManをインストールしているパソコンでは必要はありません）。

［「Acrobat Reader」のインストール］
PDFファイルを読むのに必要なAcrobatReaderをインストールします。

以降は、画面のメッセージに従ってセットアップをすすめてください。

< 仕様 >

※最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）をご参照ください。

●CD-R／RWメディアに書き込み可能
本製品は、CD-RWメディアとCD-Rメディアにデータを書き込めます。転送速度は次のとおりです。
- ・CD-R書き込み時：最大6000KB／sec（最大40倍速）（＊1）
- ・CD-RW書き込み時：最大1800KB／sec（最大12倍速）（＊2）
- ・読み出し時：最大6000KB／sec（最大40倍速）（＊1）

＊1 パソコンがDMA転送に対応していない場合、最大20倍速となります。
＊2 CD-RWメディアに4倍速を超える速度で書き込みをするためには、High Speed対応のCD-RWメディアが必要です。

●バッファアンダーランエラー（書き込みエラー）防止機能を搭載
CD-R／RWメディアへの書き込み中に他のアプリケーションで作業をしても、バッファアンダーランエラー（書き込みエラー）が発生しません。

●必要なパソコン環境
メディアへの書き込みには、次のDOS／Vパソコン（OADG仕様）、またはPC98-NXシリーズが必要です。
- ・CPU　Pentium166以上（PentiumⅡ233MHz以上推奨）
- ・メモリ　WindowsXP：128MB以上
  WindowsMe／98SE／98：64MB以上
  Windows2000：96MB以上（推奨128MB以上）
- ・データ転送方式 DMA転送推奨
  ＊DMAモード以外の転送方式（PIOモード）では20倍速を超える速度での書き込み／読み出しはできません。
- ・グラフィック 解像度800×600ドット以上、High Color（16ビット）色以上
- ・ハードディスク空き容量 インストール時に約20MB、書き込み時の一時的な作業領域として約50～800MB
  ＊必要な容量は、書き込むデータ容量によって異なります。ただし、オンザフライでの書き込み時には作業領域を使用しないので、空き容量は不要です。

●書き込み動作確認メディア
弊社で書き込み動作を確認したCD-R／RWメディアは次のとおりです。
- ・CD-RWメディア：RICOH、三菱化学、日立マクセル
- ・CD-RWメディア（High Speed対応）：RICOH、三菱化学
- ・CD-Rメディア：太陽誘電、RICOH、三井化学、FUJIFILM、SONY、日立マクセル

＊メディアのパッケージに記載してある最大書き込み速度が上記の表と異なるときは、パッケージの記載に従ってください。

●多彩なフォーマット形式をサポート
次のCDのフォーマット形式をサポートしています。

CDのフォーマット形式	読み出し	書き込み		
		WinCDR	WinCDR Lite	PacketMan
音楽CD（CD-DA）	○（＊1）	○	○	－
CD TEXT（＊2）	○（＊1）	○	○	－
CD-ROM（Mode1）	○	○	○	－
パケットライト	○	－	－	○
Video CD	○（＊4）	○（＊5）	○（＊3）	－
CD Extra	○（＊1）	○	○（＊3）	－
Mixed Mode CD	○（＊1）	○	○（＊3）	－

○：サポートする
－：サポートしない

＊1 Windows Media Player7以降などのデジタル再生に対応したプレーヤーで再生してください。
＊2 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXTに対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器がCD TEXTに対応している必要があります。
＊3 CDバックアップ機能にて書き込み可能です。
＊4 読み出しには、再生ソフトウェアが別途必要です。
＊5 Video CD形式ファイルへの変換にはVideo CDの規格に準拠したファイル形式（＊.MPGなど）でキャプチャしたデータが必要です。キャプチャには市販のキャプチャボードを使用してください。

●動作環境
温度：5～35℃　湿度：20～80％（結露なきこと）

●最大消費電力
30W以下

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：⚠ 感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制
パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

分解禁止
本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制
電源ケーブルは、完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く
本製品の取り付け／取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け／取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

強制
電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

禁止
濡れた手で本製品に触れないでください。
電源プラグがACコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、ACコンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電・故障する恐れがあります。

強制
小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止
レーザー光線を直視しないでください。
ディスク挿入口を開けて中をのぞいたり、本製品を分解しなでください。
レーザー光が目に入ると、視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制
パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制
各接続コネクタのチリ・ほこり等は、取りのぞいてください。
各接続コネクタには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止
トレーに、メディア以外のものを載せないでください。
故障や火災の原因になります。

禁止
トレーを出したまま放置しないでください。
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

注意
トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。
けがの恐れがあります。

禁止
ひび割れや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止
パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態で、フラットケーブルの抜き差しをしないでください。
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

強制
縦置きで使用する場合は、必ずトレーのツメでメディアを固定してください。
ツメで固定しないと、メディアが外れて、故障や破損の原因となります。

禁止
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。衝撃は本製品の故障の原因となります。

強制
本製品の取り付け／取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
メディアは次の点に注意して大切にお使いください。
- メディアの表面に手を触れないでください。
- 直射日光を当てないでください。
- ベンジン、シンナー等の薬品を使ってお手入れをしないでください。
- メディアの汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布でふき取ってください。必ず、中心から外側へと向かって軽く拭き取ってください。
- メディアの表面を傷つけたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- ほこりなどにさらさないでください。
- メディアの両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。

禁止
次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

・強い磁界、静電気が発生するところ	故障の原因となります。
・振動が発生するところ	けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ	転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ	故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ	故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ	故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ	故障や感電の原因となります。
・ほこりの多いところ	故障の原因となります。

禁止
メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

禁止
メディアを入れたまま移動しないでください。
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

強制
定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等にほこりやたばこの煙などが付着し、メディアの再生が正常にできなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止
シンナー・ベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止
メディアへのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

WinCDR、PacketManのサポートについて

付属のお客様登録カード(株式会社アプリックス)は、必要事項をご記入の上、必ず郵送してください。また、WinCDR、PacketManの操作方法や製品情報は、「株式会社アプリックス ユーザーサポート」までお問い合わせください。
※ 株式会社メルコでは、WinCDR、PacketManに関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

インターネット　http://www.aplix.co.jp/

製品サポート
株式会社アプリックス CD/DVDユーザーサポート
TEL 03-3207-6551 受付時間9:30～12:00/13:00～22:00　サポート専用FAX 03-3207-6624
※土日、祝日、年末年始、株式会社アプリックス特別行事日を除くと日曜日を除く

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット　http://www.melcoinc.co.jp/

製品サポート
インフォメーションセンター
〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社メルコ ハイテクセンター内
本製品のサポートは下記で承っております。
ストレージ製品専用ダイヤル
<東　京> 03-5326-3753
月～金 9:30～12:00/13:00～19:00 ※祝日を除く
土/祝 9:30～12:00/13:00～17:00 ※年末年始と日曜日を除く
<名古屋> 052-619-1188
月～金 9:30～17:00 ※祝日を除く

※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
　・コンピュータ名と使用OS
　・本製品の製品名とシリアルナンバー
　・現象（具体的なエラーメッセージなど）
※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。

■ 修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。
修理票は、弊社ホームページ(本書裏表紙参照)にてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

① 返送先 ［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
② 平日昼間の連絡先 ［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
③ 修理対象のメルコ製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況 ［始めから/ある日突然/環境を変えたら］
⑧ 発生頻度 ［必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他］
⑨ コンピュータ ［本体メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑩ ハードディスク ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑪ ディスプレイ ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑫ その他周辺機器 ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑬ OS(オペレーティング・システム) ［ソフト名/メーカ名/バージョン］
⑭ 製品以外の添付品 ［付属ソフトなど］

製品送付先	〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15 株式会社メルコ　修理センター宛
電話番号	052-619-1289

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはインフォメーションセンター(裏表紙に記載)へお願いします。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクなどの記憶装置をお送りいただいた場合、その記憶装置はフォーマット致します。また、記憶装置を修理する場合は、データが記憶されているディスク部分を交換することがございます。お送りいただく際、必要なデータは必ず事前にバックアップを作成しておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後７日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください

2002年3月20日 初版発行　発行 株式会社メルコ
PY00-27224-DM10-01　1-01